

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

| | | | | | |
|--------|----------|--------------------|------|--------|-----------------|
| 総合計画体系 | まちづくりの目標 | 市民と行政がともに力を発揮できるまち | 評価担当 | 局名 | 市民政策局 |
| | 政策 | 健全で信頼される行財政運営の確立 | | 課(室)名 | 地域振興課 |
| | 施策 | 効率的で効果的な行財政運営の推進 | | 電話番号 | 087-839-2278 |
| | 基本事業 | 効率的な行政運営の推進 | | 事業実施主体 | 市 |
| | 事務事業 | 総合センター整備事業（地域振興課分） | | 事業期間 | 平成 28年度～平成 35年度 |

【事業全体概要】

事業の概要
 住民ニーズの多様化、経済活力の低下に伴う税収の減少や社会保障費の増大など、市政を取り巻く環境の変化や本市の将来的なまちづくりの方向性を踏まえて、市民の身近な行政機関である、支所・出張所で構成される地域行政組織について、現状と課題を検証し、行政資源の再配分と効率的運用を図るため、現状の「本庁・支所・出張所」の二層構造を、「本庁・総合センター・地区センター（仮称）」の三層構造に再編し、市民ニーズに的確に応えられる合理的な行政組織を目指す。

29年度概要
 東部南総合センター（仮称）及び川島コミセン改築基本設計
 境界確定業務委託料
 アスベスト調査委託料

| | | | | |
|--------|------|----------|---------|------------|
| 重点取組事業 | 特別重点 | 市長マニフェスト | 事務事業の類型 | インフラ・施設等整備 |
|--------|------|----------|---------|------------|


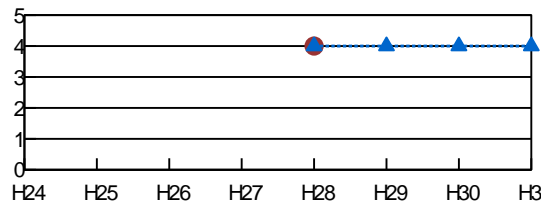

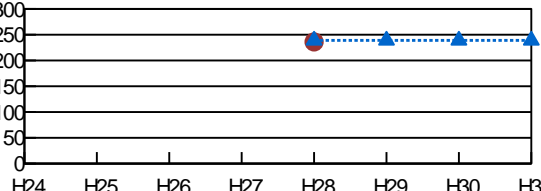
【事業の目的】

| | |
|------------------|--|
| 対象（何を） | 総合センターを利用する高松市民 |
| 意図（どのような状態にしたいか） | 総合センターを利用することにより、これまでよりも幅広い行政サービスの提供が受けられ、市民の利便性が向上する。 |

【事業の活動】

| 活動指標名（具体的にどのような活動をしたか） | 単位 | H26 | H27 | H28 | H29 | 中期目標 H30 |
|------------------------|----|-----|-----|-----|-----|----------|
| 整備事業の進捗率（事業費ベース）単年度 | % | | | 100 | 100 | 100 |

【事業の成果】

| 成果指標名（どのような成果が得られたか） | 単位 | 種別 | H26 | H27 | H28 | H29 | 中期目標 H30 |
|--|----|-----|---|-----|-----|-----|----------|
| 総合センターへの移行施設数 | 箇所 | 目標値 | | | 4 | 4 | 4 |
| | | 実績値 | | | 4 | 4 | 4 |
| 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 当初の目標どおり、牟礼、香川、国分寺、勝賀の4館について、総合センター化の改修工事を完了し、平成29年1月末にオープンした。  （目標達成度） | | |  （達成度） 100.0% 35点 | | | | |
| 成果指標名（どのような成果が得られたか） 総合センターの取扱業務数 | 単位 | 種別 | H26 | H27 | H28 | H29 | 中期目標 H30 |
| | 業務 | 目標値 | | | 239 | 239 | 239 |
| | | 実績値 | | | 236 | 236 | 236 |
| 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 当初の目標どおり、牟礼、香川、国分寺、勝賀の4館について、総合センター化の改修工事を完了し、平成29年1月末にオープンした。また、取扱業務数についても計画とおり、職員研修等行い、目標達成した。  （目標達成度） | | |  （達成度） 98.7% 34点 | | | | |

【コストの推移】

| 指標名 | 単位 | 平成 26年度（決算） | 平成 27年度（決算） | 平成 28年度（決算） | 平成 29年度（予算） |
|---------|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|
| トータルコスト | [円] | | | 194,894 | 25,107 |
| （事業費） | [円] | | | 163,490 | 17,256 |
| （職員人件費） | [円] | | | 31,404 | 7,851 |

【評価】

| | | | |
|------------|----------|--------------------------|-----------|
| 評価ランク（A～D） | A | 今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止） | 継続 |
|------------|----------|--------------------------|-----------|

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

平成 29年 1月からのスムーズな移行へ向け、職員研修等を実施した。また、施設改修及び新規整備に当たっては、コスト意識を持ちながら関係者と協議を行なった。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

激変緩和措置の支所のあり方を検討し、地域コミュニティ協議会への業務委託を協議すると共に、東部南総合センター（仮称）の整備にあたっては、財源を獲得できるような施設とするため、関係各課と協議を行う。